

日頃の練習の成果を発揮

第32回 B & G スポーツ大会福島県大会

第32回 B & G スポーツ大会福島県大会が7月30日、本宮市白沢 B & G 海洋センターおよび本宮市白沢体育館で開かれました。

大会には小野町代表として、小野町水泳スポーツ少年団と小野町剣道スポーツ少年団がそれぞれ出場し、日頃の練習の成果を発揮しました。

結果は小野町水泳スポーツ少年団が見事3位入賞を果たしました。

試合をとおして選手間の交流も深まり、有意義な大会となりました。



小野町水泳スポーツ少年団(上)と
小野町剣道スポーツ少年団の皆さん



練習に取り組む様子

水泳で親子のふれあい

平成29年度親子水泳教室

平成29年度親子水泳教室が7月31日から8月4日までの5日間、B & G 海洋センターで開かれました。

教室では、6組の親子13人が参加し、親子練習の後、親の組と子どもの組に分かれて、それぞれ水泳の基礎を学びました。子どもたちは、水に顔をつけたり潜ることから練習し、その後ビート板キックやクロールの練習を中心に行い、全員が熱心に取り組んでいました。また最終日には、それぞれの児童が5日間の練習の成果を披露しました。

今回の教室で、親子のふれあいだけでなく、より一層水に親しむきっかけになりました。

福島大学児童文化研究会公演

人形劇「マークとまほうのたね」

福島大学児童文化研究会の皆さんによる人形劇公演が8月10日、多目的研修集会施設で行われました。

これは、福島大学生の皆さんの研究活動の一環で、芸術鑑賞の機会の提供と子どもたちの健やかな成長のため、小野町と田村市、いわき市でそれぞれ実施されたものです。

公演では、ボードビル(声の無い劇)「大空とふしぎなボール」と「マークとまほうのたね」が披露されました。また皆で手遊びやゲームなども行い、会場を訪れた幼児から小学生、保護者など約100人の皆さんが一緒になって楽しみました。

福島大学児童文化研究会の皆さんに紙上より厚くお礼申し上げます。



人形劇の様子